

東北医科薬科大学医学部  
在学生及び保証人 各位

医学部長 大野 勲  
教務委員長 小澤 浩司  
学生委員長 鈴木 昭彦

### 医学部における令和5年4月1日からの新型コロナウイルス感染症対策等について

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から、政府方針により「季節性インフルエンザ」と同じ5類感染症に位置付けられることを受け、令和5年4月1日からの医学部における対応を下記のとおりとしますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、大学病院を有する福室キャンパスは、高齢者等重症化リスクが高い患者さんが多く入院・生活する場であり、多くの方が受診などにより当キャンパスを訪問されるため、当分の間、平時においても慎重に対応していくこととしますので、ご留意いただくようお願い申し上げます。

#### 1. 入構ルール

日々の体調管理は自己管理となりますが、体験学習や臨床実習等で、大学病院の建物内に入る場合には、その間、現行の「検温報告フォーム」による検温報告を行うこととします。なお、発熱(体温目安37.5度以上)等の症状がある場合には、各キャンパスが指定する連絡方法により報告し、保健管理センターの指示に従ってください。

#### 2. 授業等の実施

##### (1) 講義室での授業

対面授業で行います。座席指定及び座席間隔等による制限は行いません。

##### (2) 大学病院での体験学習、臨床実習

大学病院の建物内に入る場合には、大学病院のルールを遵守するとともに、当該期間、毎日の検温報告を現行の「検温報告フォーム」に入力して行ってください。入力、建物内に入る直前でも可とします。学外での実習の場合には、その際の学外施設のルールを遵守することになります。

#### 3. 食堂・図書館・自習スペースの利用

両キャンパスとも、利用時間、座席指定等の制限は行いませんが、食堂で食事をする際は、会話を極力控える等、周りの方への配慮をお願いします。また、混雑する時間帯をできるだけ避けて利用するようにお願いします。

#### 4. マスクについて

##### 【小松島キャンパス】

小松島キャンパス内でのマスク着用は、個人の判断に委ねることとします。

##### 【福室キャンパス】

大学病院を有する福室キャンパスは、高齢者等重症化リスクが高い患者さんが多く入院・生活する場であり、多くの方が受診などにより当キャンパスを訪問されるため、福室キャンパス敷地内においては、不織布マスクを着用することとします。ただし、自習スペース、図書館、大講義室において「自習」を行う際に、会話をしない場合には、マスクを一時的にはずすことができることとします。

#### 5. 日常の基本的な感染症対策

- (1) 流行状況に敏感になること
- (2) 密接、密集、密閉はリスクが高いことを認識すること
- (3) 密になる環境、あるいは、高齢者や重症化リスクの高いヒトに合う場合にはマスクを着用すること
- (4) 日々の体調を自己管理し、検温体調不良時には必ず報告すること
- (5) 大学病院に入る際は大学病院の感染症対策ルールを遵守するとともに、実習等の際は、検温報告を実施すること
- (6) 適切に手指衛生を行うこと

#### 6. 県外往来

Moodleでの事前報告は不要

#### 7. その他

上記にかかわらず感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切な対応をお願いするなどもありますのでご留意願います。キャンパス内での感染拡大を予防し、学校生活の安全を確保するための対応ですので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。なお、現行の学生版アクションプランは、5月8日からの行政の方針、大学及び大学病院の新たな方針等に則して内容の検討を行い周知することといたします。